2024年4月入学

大学院博士前期課程(修士)一般入試 問題

熱力学

注意事項

- 1. 解答始めの合図があるまで、中の頁を見てはいけません。
- 2. 問題用紙が2枚、解答用紙が2枚、草案用紙が1枚あります.
- 3. 解答始めの合図があったら、全ての用紙を見て枚数を確認して下さい。また、全ての解答用紙及び草案用紙に、受験番号を記入して下さい。
- 4 解答は、それぞれの問題の解答用紙に記入して下さい、他の問題の解答を記入しても採点の対象となりません。
- 5. 解答スペースが足りないときは、同じ問題の解答用紙の裏に記入して下さい、裏に解答を記入するときは、表の頁に裏に解答を記入していることを明記して下さい.

岡山大学大学院環境生命自然科学研究科機械システム都市創成学位プログラム 先端機械学コース

熱力学

- 【1】質量mの理想気体が、状態1から状態2に断熱圧縮され、等容変化で外部から熱量 Q_{23} を受け取り、状態3になる、状態3から断熱膨張して状態4になり、等容変化で熱量 Q_{41} を放出して状態1に戻るとき、以下の問いに答えよ、ただし、状態iにおける状態量にはそれぞれ添字iを付ける、また、気体の圧力をp、容積をV、温度をT、エントロピーをS、比熱比をK、定容比熱を C_V 、圧縮比を $E(=V_1/V_2)$ 、圧力比を $E(=p_3/p_2)$ とする。
 - (1) このサイクルのp-V (圧力-容積)線図およびT-S (温度-エントロピー)線図を描け、また、図中に状態 1, 2, 3, 4を明記するとともに熱の出入りを示せ、
 - (2) 状態 2, 3 および 4 の温度を T₁ を用いて示せ.
 - (3) 状態 2 から状態 3 に変化するとき、外部から受け取る熱量 Q_{23} 、外部になす仕事 W_{23} を求めよ、なお、各状態の温度は(2)で求めた温度を用いること、
 - (4) 状態 3 から状態 4 に変化するとき、外部になす仕事 W_{34} を求めよ、なお、各状態の温度は(2)で求めた温度を用いること、
 - (5) 状態 4 から状態 1 に変化するとき、放出する熱量 *Q*41 を求めよ. なお、各状態 の温度は(2)で求めた温度を用いること.
 - (6) このサイクルの熱効率を求めよ.
 - (7) 図示平均有効圧力を p-V線図を用いて説明せよ.

熱力学

- 【2】燃焼ガスで水を加熱するボイラにおいて、燃焼ガスは、質量流量 m_g 、温度 T_{gl} でボイラに入り、温度 T_{g2} で出ていく、燃焼ガスの圧力は一定であり、定圧比熱は c_p で一定とする、水は、質量流量 m_w 、温度 T_{w1} でボイラに入り、圧力一定のもと、飽和温度 T_{w2} まで加熱され、さらに蒸発潜熱 r を得て、乾き飽和蒸気となる、水の比熱は c_w で一定とする、周囲温度を T_0 、ボイラ外への放熱はないものとし、以下の問いに答えよ、
 - (1) 水の温度上昇に要する熱量を求めよ.
 - (2) 水の蒸発に要する熱量を求めよ.
 - (3) 燃焼ガスが失う熱量を求めよ.
 - (4) 燃焼ガスの質量流量 $m_{\rm g}$ と水の質量流量 $m_{\rm w}$ の比 $m_{\rm g}/m_{\rm w}$ を求めよ.
 - (5) 水の温度上昇にともなうエントロピーの変化を求めよ.
 - (6) 水の蒸発にともなうエントロピーの変化を求めよ.
 - (7) 燃焼ガスのエントロピーの変化を求めよ.
 - (8) 系全体のエントロピーの変化を求めよ...
 - (9) 水のエクセルギーの変化を求めよ.
 - (10) 系全体のエクセルギーの変化を求めよ.